

六方式 灰の研究会 開催のお知らせ

灰形を作る上で大事なものは第一に灰、第二に灰匙、第三に習練であると灰の研究者 佐藤剛先生は常々おっしゃられておられました。先生が研究改良して出来上がった六方式灰匙を使って、灰の研究会を開催させていただきます。六方式灰匙は使い方をしっかり会得すれば本当に灰形が上手になります。今回開催の灰形入門教室、灰形入門教室2で平らな灰匙の使い方、一文字・二文字の灰形を勉強し六方式灰形教室では朝鮮風炉と面取風炉を実際に使って灰形を勉強致します。短い時間の中ですが、皆様の技術上達の助けとなれば幸いです。

灰形入門教室

炭点前のお稽古をなさる際、先生が綺麗に整えられた灰形に感心された経験をお持ちの方は多数いらっしゃるかと存じます。そんな美しい灰形はどのように作られているのでしょうか？又、灰とはどのような物なのでしょうか？灰形や灰に興味をお持ちの方は入門教室にぜひ御参加下さい。まずは灰に触れ、灰形を作る基礎技術や知識を学んでみませんか？

<日時> 5月16日(木)・5月17日(金)・5月18日(土)
11:00~16:30頃 いずれか1日

<定員> 各日 8名様 (お申込みが2名様以下の場合は休講とさせていただきます。)

<会費> 8,000円 昼食・呈茶付

■ご持参頂くもの

・筆記用具 ・エプロン

実技に必要な道具は貸出いたします

灰形入門教室2

入門教室2は、まず入門教室で行った内容の復習から始め前瓦を入れ、実際に灰形を完成させる所までを重点的に講義致します。こちらの講義は灰形入門教室に受講された方のみ参加が可能です。初めて講習に参加される場合は入門教室を受講して下さい。

<日時> 5月19日(日)・5月20日(月)・5月23日(木)
11:00~16:30頃 いずれか1日

<定員> 各日 8名様 (お申込みが2名様以下の場合は休講とさせていただきます。)

<会費> 9,000円 昼食・呈茶付

■ご持参頂くもの

・筆記用具 ・エプロン

実技に必要な道具は貸出いたします

六方式灰形教室

入門教室、入門教室2で基礎を学んだら、炭が入れ易く火がよく起きる実用的で見た目も綺麗な灰形を目指してみましよう。この教室では表千家・裏千家に別れ、実際の風炉や朝鮮風炉を使って一文字・二文字や丸灰を作って頂きます。当日はお選び頂いた一つの灰形を集中的に勉強して頂きます。その他の御流儀にも対応しております、お申込みの際は事前にご相談下さい

<日時> 表千家 5月25日(土)・5月27日(月)
裏千家 5月24日(金)・5月26日(日)
11:00~17:00頃 いずれか1日

<定員> 各日 6名様 (お申込みが2名様以下の場合は休講とさせていただきます。)

<会費> ¥14,000 昼食・呈茶付

■ご持参頂くもの

・六方式灰匙 ・筆(毛先が長く大きい物)
・筆記用具 ・エプロン

<ご注意>

・受講される方は灰形入門教室と入門教室2を受講された方に限らせて頂きます。
・灰匙等の貸し出しはございませんのでお忘れのないようお持ち下さい。

講習に必要な道具は当日会場でも販売しております。
・六方式灰匙 ¥28,600→¥24,200 ・筆(大) ¥3,850
・講義にあたり、ご希望の灰形をお選び頂きますが
遠山灰は技術を要する為、別のコースでのご案内となります

<お申し込み方法>

お申込みは新宿本店へのご来店時、又は電話・FAX・メールで予約を承ります。

FAXやメールでお申込みされる際は、お名前・ご住所・電話番号をお書き添えの上、ご連絡下さい。

ご予約の状況を確認後、弊社からご連絡申し上げます。すぐに連絡が出来ない場合もございますので、お急ぎの場合は電話でお申込みをお薦め致します。

講習費は受講日の10日前迄にお支払い下さい。青松園友の会 会員の方は会費が10%割引となりますのでお申込み時に会員番号をお伝え下さい。

お分かりにならない場合はお調べしますので、入会している旨を申し込み時にお知らせ下さい。

受講者が規定人数に達しない場合は休講となりますので、予め御了承下さいますようお願い申し上げます。

<お申込み先> TEL: 03(3342)6007

FAX: 03(3342)6150

Mail: shinjuku@seisyoen.co.jp

緊急連絡先03(3372)1030※中野会場

<お支払い先> 郵便振替口座:00170-7-85573 銀行振込:三菱 UFJ 銀行 新宿新都心支店 当座0004253 カ)セイショウエン

当日はいずれの講習会も会場まで送迎車でお送り致しますので、新宿店10:30迄にご来店下さい